

／プロに学ぶ／ 撮影セミナー／

野生生物 撮影の極意

生きものに寄り添う撮影方法

道内の
野鳥写真
募集！

とっておきの野鳥写真を募集します！
優秀作品は写真家がセミナーで講評

応募締め切り 平成29年12月15日(金)

平成30年 2月3日 [土] 14:00-15:30 [会場] 紀伊國屋書店 札幌本店1階 インナーガーデン

[主催] 環境省北海道地方環境事務所 [共催] (公財) 北海道新聞野生生物基金



プロに学ぶ撮影セミナー

野生生物 撮影の極意

生きものに寄り添う撮影方法

写真家・エッセイストの竹田津実氏、野鳥写真家の嶋田忠氏、動物学者の小川巖氏を交え、トークセッションを開催します。さらにご応募（下記参照）いただいた野鳥写真の中から、特に優れた作品について講評を行います。プロの写真家ならではの撮影秘話や、野生の生きものを魅力的に撮るコツを学びませんか。

日時 平成30年2月3日（土）
14:00～15:30（開場13:30）

会場 紀伊國屋書店 札幌本店
1階インナーガーデン
入口付近のため、暖かい服装で
越してください。

定員 80名 無料、事前申込制

申込 ①氏名、②所属機関、③住所、④連絡先（電話・FAX・E-mail）、を記入し、FAXまたはE-mailでお申し込みください。①、②は参加者全員分をご記入ください。

締切 平成30年1月31日（水）

｜竹田津実｜1937年大分県出身。キタキツネの生態調査の傍ら、傷ついた野生動物の保護、治療に取り組む。「キタキツネ物語」など著書多数。

｜嶋田忠｜1949年埼玉県出身。「アニマ」創刊に参加。嶋田忠ネイチャーフォトギャラリーをオープン。「カワセミ清流に翔ぶ」など多数の作品を発表。

｜小川巖｜1945年北海道出身。道庁に勤務後、野生生物情報センター設立、エコ・ネットワークを主宰。フットパスやエコツーリズムの普及に務める。